

R6再配信

本研修は、令和6年度に「乳児保育専門研修」として実施した研修と同内容です。本研修のステップアップ研修となる「乳児保育専門研修Ⅱ」（12月配信予定）の受講を希望される方で、上記研修未受講の方は、本研修の受講をおすすめします。

# 乳児保育専門研修Ⅰ 開催要綱

【社会的養護処遇改善加算対象研修】

**趣旨** 乳児保育における基礎的な知識を理解・再確認し、保護者との連携の重要性について改めて考えます。

乳児期のこどもの心身の発達を学び、愛着形成や保護者支援における保育者の専門性について、理解を深めることを目的に開催します。

## 研修のポイント！

### 「アタッチメント」の基本が学べます

「アタッチメント」とは何か、こどもの発達にどう影響するか、保育者にどのような知識と対応が必要か等の基本が学べます。

### 乳児期のこどもの保育に必要な知識を学べます

乳児期の発熱や各種感染症、その他疾患に関する知識や、体づくりに繋がる運動との遊びを学ぶことができます。

### 保護者への支援方法が具体的に学べます

保育の専門職として保護者にどのように寄り添うことができるのか、保育者ならではの対応について学べます。

## 開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

## 対象

保育所・認定こども園・母子生活支援施設・児童養護施設・乳児院等において乳児保育を担当する保育士・施設職員等

## 配信期間

令和7年7月10日（木）～8月29日（金）

## 申込期間

令和7年5月9日（金）～6月9日（月）

## 研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

## 受講決定

令和7年6月16日（月）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 1 「乳児期の発達と保育者の役割」	<p>乳児期における心や身体の成長にとって、最も重要な環境や要素は、こどもの一番近くにいる大人の存在です。</p> <p>こどもが不安や恐怖により感情が崩れた時、それを受け止め応援することで、こどもが安心感に浸るアタッチメントの形成が重要です。</p> <p>ここでは、発達におけるアタッチメントの重要性と保育者が担う役割について考えます。</p>
約 90 分	講義 2 「乳児期の病気と予防」	<p>乳児保育に携わる保育者が知っておくべき発熱疾患の特徴や受診の目安を理解するとともに、具体的な予防法についても理解します。</p> <p>乳児期の特徴的な各種感染症やアレルギー疾患等について、最新の知識を学びます。</p>
約 140 分	講義 3 「乳児期の運動と遊び」	<p>乳児期は遊びや生活の中で体の土台づくりをしていくことで、運動に関する神経回路が活発に繋がり発達していきます。</p> <p>日常の生活で自然と行っている運動に着目することで、保育者自身も保育が楽しくなる運動と遊びについて学びます。</p>
約 90 分	講義 4 「乳児期の保護者に寄り添う支援」	<p>乳児期の子をもつ保護者の姿や、その保護者とかかわる保育者に期待される役割について、具体的事例を通して考察します。保護者に対し、共感的に寄り添うための視座を考えます。</p>

※本研修は、令和 6 年度に実施した「乳児保育専門研修」と同内容です。

※本研修は、対象施設〔児童養護施設、母子生活支援施設、児童心理治療施設、乳児院〕における処遇改善加算区分〔Ⅱ - ア、Ⅲ - ア、Ⅳ - ア〕該当研修です。

詳細については、北海道・札幌市担当所管等あてご確認ください。